文部科学省委託研究開発事業「統合データベースプロジェクト」

メタデータ要素レポジトリ（MDeR）と MediaWiki利用データベースポータル(WINGpro)

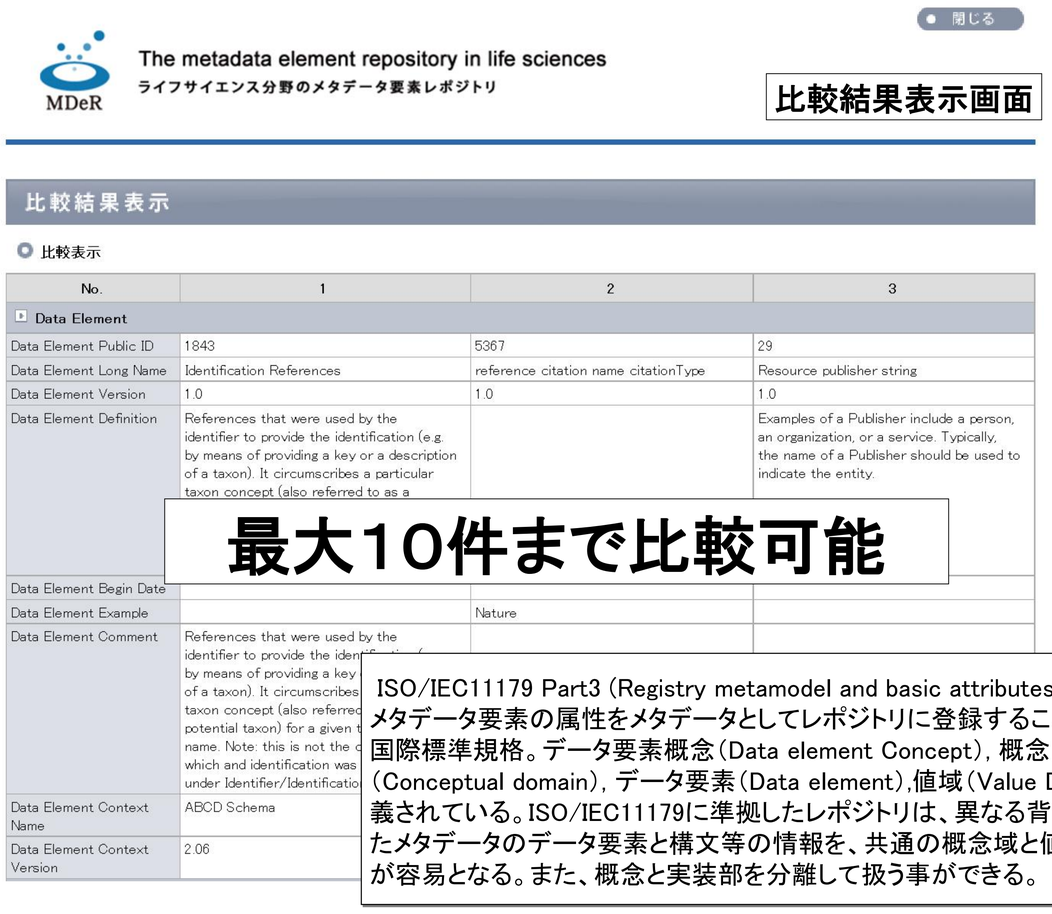
白木澤　佳子[1], 黒田　雅子[1],小池 俊行[1], 安田 絵美[1], 佐藤 早苗[1], 藤田 晶子[1], 河村 明子[1], 西村　佑介[1], 大木章夫[1]
内田　信裕[1], 飯田　創治[1], 西澤 達也[2], 谷口 丈晃[3]
（[1]JST・バイオサイエンスデータベースセンター準備室, [2]情報数理研究所, [3]三菱総合研究所）

メタデータ要素レポジトリ（MDeR）　http://mder.jst.go.jp/

メタデータの記述の仕方が違うと・・・ → データベース間のデータ共有等が困難！！ → **各データベースのメタデータの記述法の把握が必要**

メタデータ要素レポジトリ（MDeR）は

- ・メタデータとして記述する項目「メタデータ要素」とその記述細則および既存のデータベースのデータ項目を収録。
- ・メタデータ要素の検索、検索結果の比較、収録メタデータのメタデータ要素の一覧表示が可能。
- ・ISO/IEC 11179 Part3に準拠した形で、メタデータ要素を収録。



最大10件まで比較可能

ISO/IEC11179 Part3 (Registry metamodel and basic attributes) とは：メタデータ要素の属性をメタデータとしてレポジトリに登録することを目的とした国際標準規格。データ要素概念（Data element Concept），概念定義域（Conceptual domain），データ要素（Data element），値域（Value Domain）が定義されている。ISO/IEC11179に準拠したレポジトリは、異なる背景で開発されたメタデータのデータ要素と構文等の情報を、共通の概念域と値域で扱うことが容易となる。また、概念と実装部を分離して扱う事ができる。

収録一覧：

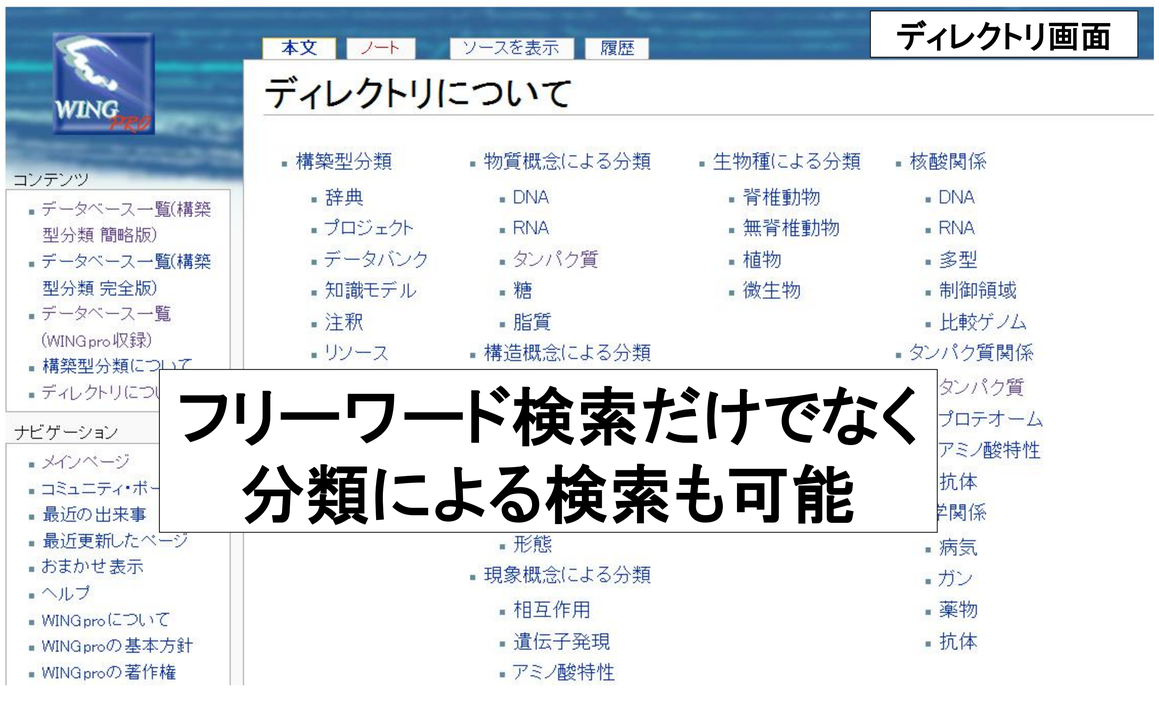
■国際標準
- ・Dublin Core（ネットワーク上の情報資源の所在、情報を扱うメタデータ記述規則）
- ・Darwin Core（生物の標本、観察データのデータ交換形式）
- ・ABCD Schema（生物学コレクションデータバンクの多様な情報を最大限共通化する目的で策定）
- ・FuGE（Functional Genomics Experiment model；異なる技術に共通の実験活動要素をプロトコール、サンプルおよびデータを含めモデル化）
- ・MAGE-TAB（MIAME準拠のマイクロアレイデータ取得及び交換のためのタブ区切りファイル形式）

■データベースより抽出したデーターベース項目
- ・Mornigng Glorty（九州大学アサガオホームページ）
- ・LipidBank
- ・UniProtKB

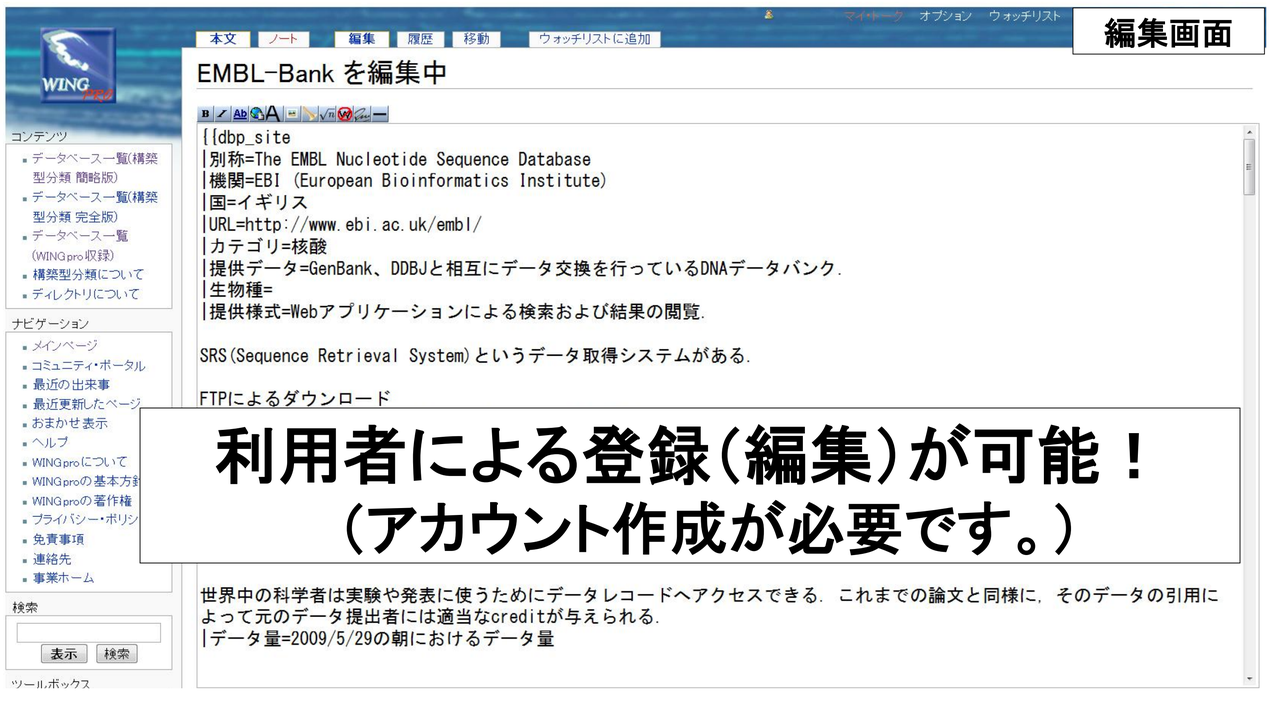
MediaWiki利用データベースポータル(WINGpro)　http://wingpro.lifesciencedb.jp/

MediaWiki利用データベースポータル(WINGpro)は

- ・目的にあったデータベースを検索できる。
- ・利用者が新規にデータベースを登録できたり、登録済みのデータベースを編集できる。



フリーワード検索だけでなく分類による検索も可能



利用者による登録（編集）が可能！（アカウント作成が必要です。）

本成果は文部科学省ライフサイエンス分野の統合データベース整備事業の一環として行われた研究開発によるものです。

2011年4月、JSTに「バイオサイエンスデータベースセンター」開設予定
http://www.biosciencedbc.jp/